

博物館をつくろう

- 教師用ガイドブック -

●はじめに

- ・ この单元では、子供たちに、地域の素材に目を向けさせ、自分たちの郷土のすばらしさ（地域の伝統や自慢など）を発見させ、展示活動という表現活動によって、伝えたいという気持ちにさせることがポイントになります。そのため、教師主導で調査活動をしたり、展示活動をしたりすることの無いように留意し、子供たち自身が、知らせたいという気持ちになるようにしましょう。
- ・ ワークシートの配布や取材に持っていくものの準備などはできるだけ活動の前に行うようにし、調査時間や、活動時間が十分に確保できるように努めましょう。
- ・ 校外での調査活動の際には、保護者や学習ボランティアを活用し、安全に活動できるようにしましょう。

●各ステップにおける留意点

STEP 1 博物館を見学しよう

- ワークシートの視点にそって、博物館を見学する。
- ・ 見学時には、博物館の展示物を見に行くのではなく、展示の方法や、工夫を探りに行くという目的意識をもたせることが大事です。そのため、見学の前に、自分たちで博物館を作りたいという意識を高めておく必要があります。それには、社会科などの学習から発展させる方法もよいでしょう。
- ・ 子供たちの主体的な活動を促すためには、子供たちなりの視点で展示の工夫を探ることが大切です。そのためには、子供たちを引率して説明することは慎みましょう。
- ・ 見学時に、ワークシートの書き込みの確認に来る子供たちには、答えを示さず、博物館の職員に質問してみるように促すとその施設の意図を教えてもらえたりしていいでしょう。
- ・ 見学前には、見学施設にその意図を伝え、事前打ち合わせを十分に行うようにしましょう。また、子供たちには、施設見学のマナーや施設職員への質問の仕方などを十分に事前指導しましょう。

STEP 2 歴史を伝えるものを探そう

- 調査カードに自分の見つけた歴史を伝えるものを記録する。
- ・ 子供の視点で見つけることに主眼を置き、ここにあるよ的な誘導は行わず、子供が自分の力で見つけたものを取り上げ、自分が見つけてきたものを自分たちの博物館に展示したいという意欲が湧くように配慮しましょう。
- ・ 子供たちが調査するものは、自分たちの町にとって大切なものもあることを伝え、調査するときにも大事に扱うように気をつけるように意識させましょう。
- ・ 調査してきた後に、調べたりないことや比較したい資料があった場合には、インターネットで調べたり、見学した博物館に電子メールで質問したりするのもよいでしょう。
- ・ その際には、事前に相手施設に学習の目的を伝え、協力依頼をするようにしましょう。
- 記録した調査カードを自分たちなりの視点で仲間わけをする。

- ・ 今回、証拠がはっきりせず、取り上げなかったものについては、同じようなものが他の場所にあるかとか、証拠の見つけ方を専門家に聞いて調べて見ようなどの配慮を忘れず、子供の意欲をそがないように配慮しましょう。

STEP3 博物館をつくろう

- 博物館の設計図をつくろう
 - ・ 設計図を書くときには、単に物を並べるだけでなく、全体でなにを見せたいのかのテーマを決め、資料の並べ方などの順番や見せ方を工夫させるようにしましょう。
 - ・ 子供たちの参考になるように、見学した博物館展示室のパンフレットや写真などを掲示しておくとい良いでしょう。
 - ・ この STEP では、実際に博物館職員などの専門家との交流を取り入れ、電子メールでアドバイスを受けたり、TV 会議システムを使って実際の展示の方法を見せてもらったり、都合が合えば学校に来てもらってその方法を見せていただくのもよいでしょう。
- 博物館をオープンさせよう
 - ・ 展示活動を行う際には、見学した博物館に用意してあったものを思い出し、展示するだけではなく、パンフレットやビデオ、写真など様々な方法で表現できるように、参考資料として、それらの様子を写した写真を用意したり、展示する際に必要な材料を教室に用意したりして、子供たちが自由にその中から選択できるようにしておきましょう。
 - ・ 自分たちが見てもらいたかったことが、来場者の伝わったかどうか振り返りができるように、アンケートを実施したり、インタビューを行ったりするようにしましょう。
 - ・ 展示会場の受付やインタビューなどの役割分担は、交代で行うようにし、様々な視点から自分たちの活動を振り返ることができるようにしましょう。
- 自分たちの博物館に点数をつけよう
 - ・ 自己採点表を持って、自分たちの展示を見学し、自己評価を行いましょう。
 - ・ アンケートの結果をグラフ化するなどして、教室に掲示し、自己評価と比べさせ、自分たちが伝えたかったことが伝わったか確かめられるようにしましょう。